



東京都教育相談センターだより

東京都教育相談センター
Vol.28
東京都文京区本郷1-3-3
電話 03-5800-8545
FAX 03-5800-8402

高校生の教育相談

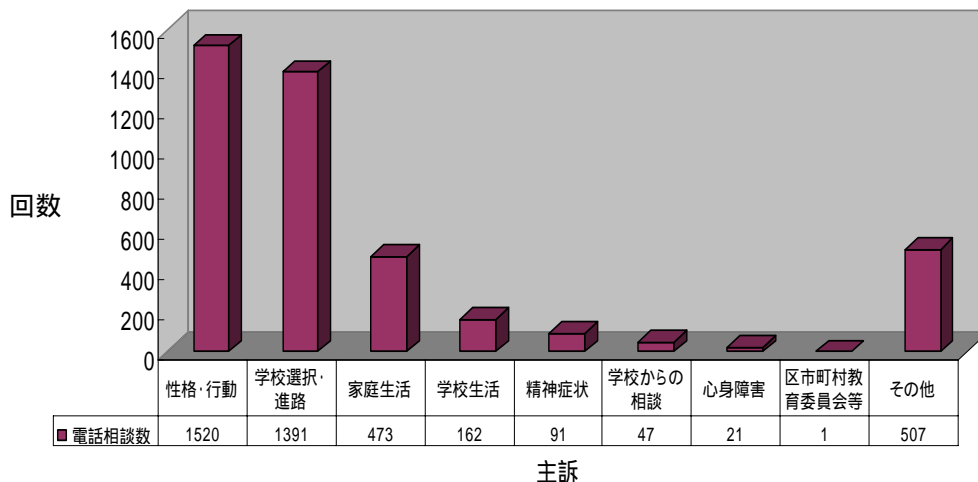
今回は高校生を対象にした当センターの取組について、高校進級・進路・入学相談、進路相談会など、現在行っている事業を特集します。

電話相談

今回、上半期(4月～9月)の高校生を対象とした電話相談数(4,213回)について調べてみました。上位を占める主訴別分類は「性格・行動」、「学校選択・進路」、「家庭生活」と続きます。「性格・行動」の中では「情緒不安定」(670)、「性格上の問題」(324)、「不登校」(231)の相談回数が多く、「学校選択・進路」では「都立高校転編入」(865)、「高校問い合わせ」(391)が多くなっています。

また、それに続く相談内容として、「しつけ・育て方」(175)、「いじめ」(170)、「友人関係」(151)、「家族関係」(89)となり、人間関係や接し方についての悩みが多いことがわかります。

平成19年度 高校生の電話相談(4月～9月)



高校進級・進路・入学相談



電話・来所により個別相談ができます。

内容

- ・都立学校の入学選抜や転編入、高校生活に関すること
- ・通信制高校、高等学校卒業程度認定試験に関すること
- ・青少年リスタートプレイス
(高校中途退学者のための相談)

問い合わせ

03-5800-8008 (電話相談受付)

03-5800-4175 (直通)

ホームページ

<http://www.e-sodan.metro.tokyo.jp>

電話相談

平日 午前9時から午後9時まで

土日祝日 午前9時から午後5時まで

(年末年始等を除く)

* 上記以外及び閉庁日は、留守番及び電子メールにより対応しています。

来所相談

平日 午前9時から午後5時まで

* お申し込みは電話相談受付にお電話ください。

第2回進路相談会

第2回進路相談会を10月28日(日)東京都教職員研修センター(水道橋) 11月10日(土)多摩教育センター(立川) 11月17日(土)三鷹市公会堂(三鷹)で開催しました。

3会場での参加者数は、331組、544人となり昨年以上に多くの参加がありました。

全体会では、都立高等学校から入試情報や学校案内等の紹介を行いました。また、東京ネットワークから代表の方を招き、サポート校についての説明を行うなど、受験のための準備や情報を数多く紹介しました。質疑応答では、時間を延長して個別の相談にも対応し、参加者の疑問や不安に応えることができました。

個別相談会では、182組、313名に進路選択について相談を行いました。アンケートからは次のような感想がありました。

「どのような過程をへて受験したらよいか迷っていたが、方向性が見えてきた。」

「子供が突然不登校になり、高校進学は無理だろうとあきらめていたが、参加してみて、子供にがんばってもらい、必ず高校に進学させたいと思った。」

「出席させていただいてよかった。子供が以前のように毎日通学できることを望んでいる。これから、親子で頑張っていきたい。」



青少年リスタートプレイス 「一人で抱え込まないで」



平成19年度 第5回~7回「つどい」開催報告

高等学校を中途退学した方やその保護者を支援するために、当センターに「青少年リスタートプレイス」を設置しています。電話や来所による個別相談や情報提供、関係機関の紹介等を行っています。

「同じような悩みのある人同士が話し合える場を設定してほしい」という要望から、「つどい」を実施しています。これまでの内容を報告いたします。

第5回は、「できることからはじめよう！」のテーマで、中途退学を経験された方より体験談を提供しました。

「ニート・ひきこもりの子供たちは、真面目でおとなしい子が多い。立ち止まって悩んでいるだけである。自分で立ち上がって決断しないといけない。無理に更正させない。若者をそっと見守る姿勢で関わるのが大切。人は、働き方も様々で就職したから安心というものでもない。大切なことは、『小さいことでも成功体験を積み重ねていくこと。』『第三者とのかかわりをもって、外の空気を入れてあげること。』」

第6回は、「サポート校ってどんなところ？」のテーマで、サポート校の特色やしきみ、ひきこもり・不登校を克服するための具体的な方法について講師から情報提供しました。

「大事なことは、本人を丸ごと受け入れ、認めてあげる。また、外の風を入れてあげること。高校1年生の女子で部屋に閉じこもったままの事例がある。自分が訪問したときは、中に入れてくれないのでドア越しにお菓子和ジュースを置いてくる。何回か繰り返し訪問をしていくとメールに返信がかえってくる。外から風を入れる意味で第三者の人が家庭に入ることもよい。」

第7回は、「私に合った学びの場」のテーマで、不登校を経験された方からの体験談を提供しました。

「親が言うことはきまりきったことなので1割しか聞かず、自分で判断していく。母親が情報提供してくれた教育相談室に行くことはできて、そこからの都立新宿山吹高校との出会いがあり、のびのびとした高校生活を送ることができた。母親の思いこみが苦しみの原因にもなるため、不登校は、親のせいではなかったと思わず、本人に普通に接してほしい。」

『つどい』今後の予定 12/20(木)第9回「中退しても入学できる都立高校」 14:00~16:00
1/24(木)第10回「再出発しました！」体験談 東京都教育相談センター
電話:03-5800-8298

